

## 昨年度からの変更点

### ● 県職員(大学卒程度(先行実施枠))

- ・全職種を受験年齢の上限を29歳未満から35歳未満に引き上げます。
- ・職種に「警察事務」「化学」を新設します。

### ● 警察官(警察官A・B(第1・2回))

- ・受験年齢の上限を33歳未満から35歳未満に引き上げます。
- ・体力検査の基準を改定します。
- ・2次試験の集団討論を廃止し、個別面接を2回実施します。

### ● 県職員(高校卒程度)

- ・職種に「林業」を新設します。

## 令和8年度 福島県職員等採用候補者試験日程(予定)

試験の種類	受験資格	受付期間	第1次試験		第2次試験		
			試験日	合格発表日	試験日(第1回)	試験日(第2回)	合格発表日
大学卒程度(先行実施枠)	1.平成3年(1991年)4月2日から平成17年(2005年)4月1日までに生まれた人(学歴は問いません) 2.平成17年(2005年)4月2日以降に生まれた人で、 (1)大学を卒業した人又は令和9年(2027年)3月末日までに卒業見込みの人 (2)(1)に該当する人と同等の資格があると認める人	3月2日(月) 3月23日(月)	4月12日(日)	4月22日(水)	【行政事務・警察事務】 5月7日(木)～5月12日(火) 【上記職種以外】 5月13日(水)～5月20日(水)	【行政事務・警察事務】 5月25日(月) 5月27日(水)	6月10日(水)
大学卒程度	1.平成3年(1991年)4月2日から平成17年(2005年)4月1日までに生まれた人(学歴は問いません) 2.平成17年(2005年)4月2日以降に生まれた人で、 (1)大学を卒業した人又は令和9年(2027年)3月末日までに卒業見込みの人 (2)(1)に該当する人と同等の資格があると認める人 ※農芸化学、薬学、心理、福祉は、資格等一定の要件が必要です。	4月16日(木) 5月15日(金)	6月21日(日)	7月1日(水)	7月9日(木) 7月16日(木)	7月30日(木) 8月6日(木)	8月18日(火)
資格免許職	平成11年(1999年)4月2日から平成19年(2007年)4月1日までに生まれた人で、職種ごとに必要な資格等を有する人又は取得見込みの人	7月21日(火) 8月21日(金)	9月27日(日)	10月6日(火)	10月14日(水) 10月16日(金)	10月29日(木) 11月2日(月)	11月11日(水)
高校卒程度	平成17年(2005年)4月2日から平成21年(2009年)4月1日までに生まれた人(大学を卒業した人又は令和9年(2027年)3月末日までに卒業見込みの人を除く。)	7月21日(火) 8月21日(金)	9月8日(火) 9月27日(日)	10月20日(火)	11月7日(土) 11月8日(日) 11月14日(土) 11月15日(日)	—	12月3日(木)
職務経験者	昭和40年(1965年)4月2日以降に生まれた人で、職務経験が5年以上の人 ※職種によって資格等の要件がある場合があります。	7月21日(火) 8月21日(金)	9月8日(火) 9月27日(日)	10月20日(火)	11月7日(土) 11月8日(日) 11月14日(土) 11月15日(日)	—	12月3日(木)
警察官A(第1回)	平成3年(1991年)4月2日以降に生まれた人で大学を卒業した人 もしくは令和9年(2027年)3月末日までに卒業見込みの人 又はこれに該当する人と同等の資格があると認められる人	3月2日(月) 4月10日(金)	5月17日(日)	6月3日(水)	6月26日(金) 7月1日(水)	—	8月18日(火)
警察官A(第2回)		7月21日(火) 8月21日(金)	9月20日(日)	10月6日(火)	10月25日(日) 10月30日(金)	—	12月3日(木)
警察官B(第1回)	平成3年(1991年)4月2日から平成21年(2009年)4月1日までに生まれた人(大学を卒業した人又は令和9年(2027年)3月末日までに卒業見込みの人、高等学校に在学中の人を除く。)	3月2日(月) 4月10日(金)	5月17日(日)	6月3日(水)	6月24日(水) 7月1日(水)	—	8月18日(火)
警察官B(第2回)		7月21日(火) 8月21日(金)	9月20日(日)	10月6日(火)	10月25日(日) 10月28日(水)	—	12月3日(木)
市町村立学校栄養職員	平成11年(1999年)4月2日から平成19年(2007年)4月1日までに生まれた人で、栄養士の免許を有する人又は取得見込みの人	7月21日(火) 8月21日(金)	9月27日(日)	10月6日(火)	10月14日(水) 10月16日(金)	10月29日(木) 11月2日(月)	11月11日(水)
市町村立学校事務職員(高校卒程度)	平成17年(2005年)4月2日から平成21年(2009年)4月1日までに生まれた人(大学を卒業した人又は令和9年(2027年)3月末日までに卒業見込みの人を除く。)						

※県職員(大学卒程度(先行実施枠(行政事務・警察事務))・大学卒程度・資格免許職・高校卒程度)および市町村立学校栄養・事務職員の第2次試験については、第1回と第2回の両方を受験する必要があります。※受験資格等の詳細については、人事委員会ホームページや試験の種類ごとの受験案内をご覧ください。

受験案内・申込書の  
入手方法

試験の申込方法は、各試験の受験案内に掲載しています。  
試験の申込みに当たっては、受験案内を必ず確認して行ってください。

詳しくは  
こちらから  
▶▶▶



行政事務

農業

林業

化学

畜産

水産

農芸化学

薬学

心理

福祉

司書

栄養士

農業土木

土木

建築

機械

警察官

警察事務

市町村立学校栄養職員

市町村立学校事務職員

# 令和8年度 福島県 職員募集

FUKUSHIMA PREFECTURE RECRUITING GUIDE 2026

## 令和8年度 福島県職員等採用候補者試験日程(予定)

試験の種類	受付期間	試験日(第1次)
県職員(大学卒程度(先行実施枠))	3月 2日(月) ▶ 3月 23日(月)	4月 12日(日)
県職員(大学卒程度)	4月 16日(木) ▶ 5月 15日(金)	6月 21日(日)
県職員(資格免許職・高校卒程度)	7月 21日(火) ▶ 8月 21日(金)	9月 27日(日)
市町村立学校職員(学校栄養・学校事務)	7月 21日(火) ▶ 8月 21日(金)	9月 27日(日)
県職員(職務経験者)	7月 21日(火) ▶ 8月 21日(金)	9月 8日(火) ▶ 9月 27日(日)

※日程は予定です。 ※申込方法等については、必ず受験案内でご確認ください。

福島県職員  
採用情報



採用担当  
X(旧Twitter)



採用試験に関するお問い合わせ

福島県人事委員会事務局 採用給与課

TEL 024-521-7590

〒960-8681 福島市杉妻町2番16号(福島県庁西庁舎4階)

他にも職員インタビューを掲載中!  
詳しい情報はHP・SNSをチェック!

福島県職員採用

警察官・警察事務に関するお問い合わせ先

福島県警察本部 警務部警務課採用係 採用フリーダイヤル TEL 0120-276-314

福島県職員  
採用情報



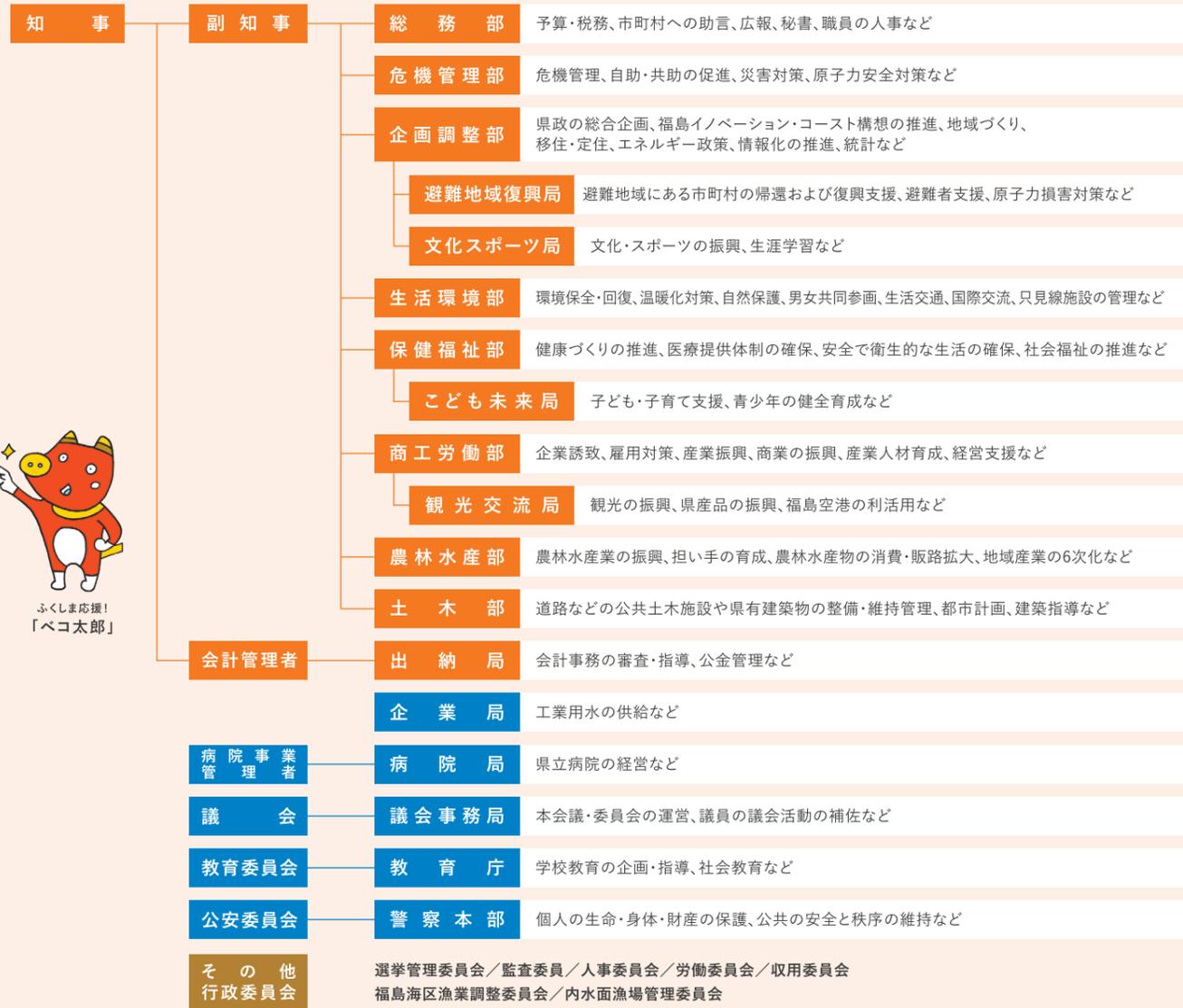
採用担当  
X(旧Twitter)



リサイクル適性  
この印刷物は、環境への配慮からリサイクル紙を使用しています。

# 福島県庁の組織

職場はさまざまでも、福島の未来を想う心は同じ。



## ● 福島県庁(知事部局) ● 知事部局機関数

<b>職員数</b> 5,417名	<b>本庁</b> 113課 ／11課内室	<b>出先機関</b> 77機関 ／45出張所	<b>■主な出先機関</b> 地方振興局 7か所 保健福祉事務所 6か所 農林事務所 7か所 建設事務所 8か所 県外事務所(東京・大阪・北海道・名古屋) 4か所
----------------------	-----------------------------	-------------------------------	--

(令和7年4月1日現在)

## 2030年の未来に向けた 福島県総合計画

基本目標

やさしさ、すこやかさ、おいしさあふれる  
ふくしまを共に創り、つなぐ

詳しい情報はHPから  
確認いただけます。  
詳しくはこちら ▶▶▶



福島県の行政運営における最上位計画。県の目指す将来の姿と、その実現のために取り組む施策を示します。住民・事業者・自治体などあらゆる主体が連携しながら地域づくり・地域社会づくりに取り組めるようにするための基本的な指針です。

## 勤務条件

### ● 勤務時間・休暇

#### 勤務時間

原則として月～金曜日の午前8時30分から午後5時15分まで。  
完全週休2日制を実施。

福島県職員の  
年次有給休暇  
取得日数

**13日**  
(知事部局・令和6年)

#### 各種休暇

年次有給休暇は年20日間(繰り越しにより最大40日間)。夏季、結婚、出産、病気、子育て・家族看護、介護、ボランティアなどの休暇あり。

### ● 給与

#### 初任給の金額

初任給の基準は下表のとおり。上位の学歴や、採用前に職歴を有する場合には、一定の基準により額が加算。

#### 各種手当

扶養、住居、通勤、単身赴任、超過勤務(残業)などの諸手当あり。

#### 期末・勤勉手当(ボーナス)

夏(6月)と冬(12月)に期末・勤勉手当(ボーナス)が支給。  
〔令和8年度見込:合計4.65ヶ月分〕。勤勉手当には、人事評価制度による勤務成績が反映。

#### 昇給のタイミング

原則として年1回、勤務成績に応じて昇給あり。

(令和8年4月1日見込み)

試験区分		初任給の基準
県職員(大学卒程度)		242,500円
	薬学(6卒)	266,700円
県職員(資格免許職)	司書	226,600円
	栄養士	234,900円
県職員(高校卒程度)		210,600円
市町村立学校栄養職員		234,900円
市町村立学校事務職員(高校卒程度)		210,600円
警察官	警察官A	276,700円
	警察官B	239,100円

## 福利厚生

### 職員公舎

県内各地に職員公舎(職員住宅)があり、一定の条件により入居可能。

### 共済・共助制度

けが、出産時の助成、結婚・子どもの入学時の祝い金などの給付のほか、住宅資金等の貸付も実施。

### 健康管理

職員の健康管理のため、定期健康診断のほか、各種健康相談などを実施。

### 宿泊・保養施設

県内外にある共済組合の保養施設が利用可能。また、職員の健康増進のため、民間のスポーツ施設を割引料金で利用可能。

## ワークスタイル

### フレックスタイム制

職員の多様で柔軟な働き方をより一層推進。週休3日制も可能。朝や夕方の時間を有効活用して、育児や自己啓発などライフスタイルに合わせて勤務時間を選択可能。

### テレワーク

在宅勤務やサテライトオフィスを活用して、効率的に業務を進めることが可能。

### 育児との両立

男性の育休は「当たり前」で、仕事と育児を両立。

福島県職員の  
育児休業取得率  
女性

**100%**  
(知事部局・令和6年度)

福島県職員の  
育児休業取得率  
男性

**105%**  
(知事部局・令和6年度)

※前年度以前に子どもが生まれた職員が当該年度に育児休業を取得することにより、取得率が100%を上回る場合もある。  
※1週間以上の取得率

## 研修・人材育成

「自律型職員(自ら考え行動する職員)の育成」を目標として、以下の研修等を行っています。

### 基本研修

- 一般職** 採用1年目から12年目まで、基礎的な知識等の習得に重点を置いた研修を概ね4年ごとに実施
- 管理監督者** 管理者・監督者への昇任時、マネジメント能力の向上を図る研修を実施

### 選択研修

職員の自発性や挑戦意欲に応じた、政策形成能力や業務遂行能力の開発・向上のための研修

### 派遣研修

大学院、自治大学校や中央省庁、民間企業などへの派遣による高度な能力養成のための研修

### 専門研修

個別の業務に直接必要となる各種法令・制度などの専門的知識や技能を身に付けるための研修

### 職場研修

職場での日常業務の中での指導・研修(OJT:On the Job Training)

### 自己啓発支援

職員の自主的な能力向上のための、eラーニング研修

### ● 新採用職員を対象とした研修

- ・前期・後期の2回、自治体職員として基本的な知識等の習得を図る研修。
- ・ふくしま復興現地研修(震災及び原子力災害の状況を「見て」「聴いて」復興について「考える」)

### ● 新採用職員サポート制度

- ・新採用職員一人一人に「サポート職員」(職場の先輩職員)を配置し、職場での基本的なルールや業務の進め方などについて、きめ細かく指導・助言を行う制度。

### ● 配置・人事異動について

- ・新採用職員は、本人の希望も考慮しながら、本庁または出先機関に配属。
- ・その後は、本人の希望、能力・適性などを勘案しておおむね2～5年のサイクルで異動が行われ、本庁と出先機関、各任命権者(知事部局と各行政委員会等)間の人事交流も図られる。